

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	186,565	流動負債	53,883
現金及び預金	3,336	支払手形	0
受取手形	310	買掛金	10,352
売掛金	42,046	未払金	8,908
商製品	6	未払法人税等	70
製製品	76	未払消費税	8,989
仕掛品	162	預り金	662
原材料	1,679	賞与引当金	24,899
貯蔵品	0	前受金	0
未収入金	681	固定負債	37,944
預け金	138,266	退職給付引当金	37,944
繰延税金資産	0		
前払費用	0		
固定資産	55,958		
有形固定資産	36,490		
建築物	11,996		
構築物	1,114	負債合計	91,827
機械装置	21,664		
車両運搬具	337	(純資産の部)	
工具器具備品	1,376	株主資本	150,696
		資本金	10,000
無形固定資産	96	利益剰余金	140,696
長期前払費用	96	その他利益剰余金	0
投資その他の資産	19,371	繰越利益剰余金	140,696
繰延税金資産	19,228		
その他	143	純資産合計	150,696
資産合計	242,524	負債・純資産合計	242,524

- (注) 1.有形固定資産の減価償却累計額 118,520千円
 2.貸借対照表に計上した固定資産のほか、車両の一部ほかについては、リース契約により使用しております。
 3.一株当たりの純資産 753千円

重要な会計方針

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品・仕掛品	売価還元法
商品・原材料他	最終仕入原価法

2. 固定資産の減償却の方法

有形固定資産

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備・構築物は定額法を採用しております。)

リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に係る会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、翌期の支給見込額のうち当期負担分を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務額に基づき計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

以上